

資源の回収品目の拡大

1 23区資源回収品目一覧

→別紙資料2-A

2 荒川区ごみ排出原単位等実態調査(22年度) 関連箇所抜粋

(1) 今後、資源の回収品として追加したほうが良いと思うもの(複数回答)

項目	件数	割合 (%)
衣類・古布	97	18.3
ペットボトルのキャップ	85	16.1
金属類	55	10.4
プラスチック製容器包装マークの付いた製品	43	8.1
紙製容器包装マークの付いた製品	38	7.2
廃食用油(使用後の天ぷら油等)	37	7.0
硬質プラスチック(ハンガー・洗面器等)	32	6.0
充電式電池	31	5.9
特になし	31	5.9
コピーや印刷用の紙	28	5.3
蛍光管	25	4.7
無回答	13	2.5
その他	8	1.5
剪定枝	6	1.1

その他の意見

・古着のリサイクルもして欲しい。まだ使える古着を生ごみと一緒に捨てるのは抵抗がある。

(2) 今後集団回収に追加すると良いと思われる品目(複数回答)

項目	件数	割合 (%)
衣類・古布	52	36.1
無回答	28	19.4
廃食用油(使用後の天ぷら油等)	24	16.7
充電式乾電池	23	16.0
プラスチック類	17	11.8
OA用紙(コピー用紙)	4	2.8
その他	4	2.8

その他の意見

- ・ 再生利用可能な家具、子供のおもちゃ。
- ・ 乾電池、色つきトレイ

(3) 区が行うリサイクル事業について、今後、どのように進めるべきか（複数回答）

項目	件数	割合 (%)
経費の増加が区や区民の大きな負担とならない範囲で、進めるべき	145	68.4
経費が増加するならば、現状のままでよい	36	17.0
多額の経費がかかっても大切なことなので、積極的に進めるべき	16	7.5
その他	8	3.8
無回答	7	3.3

その他の意見

- ・ 不便さ面倒が増える仕組みは習慣になりにくいと感じる。自治体には家庭への啓発とともに、多くの人が取り組みやすい便利なりサイクルやごみ収集、減量のしくみを考えてほしいと思う。

3 他区の資源回収実施状況等

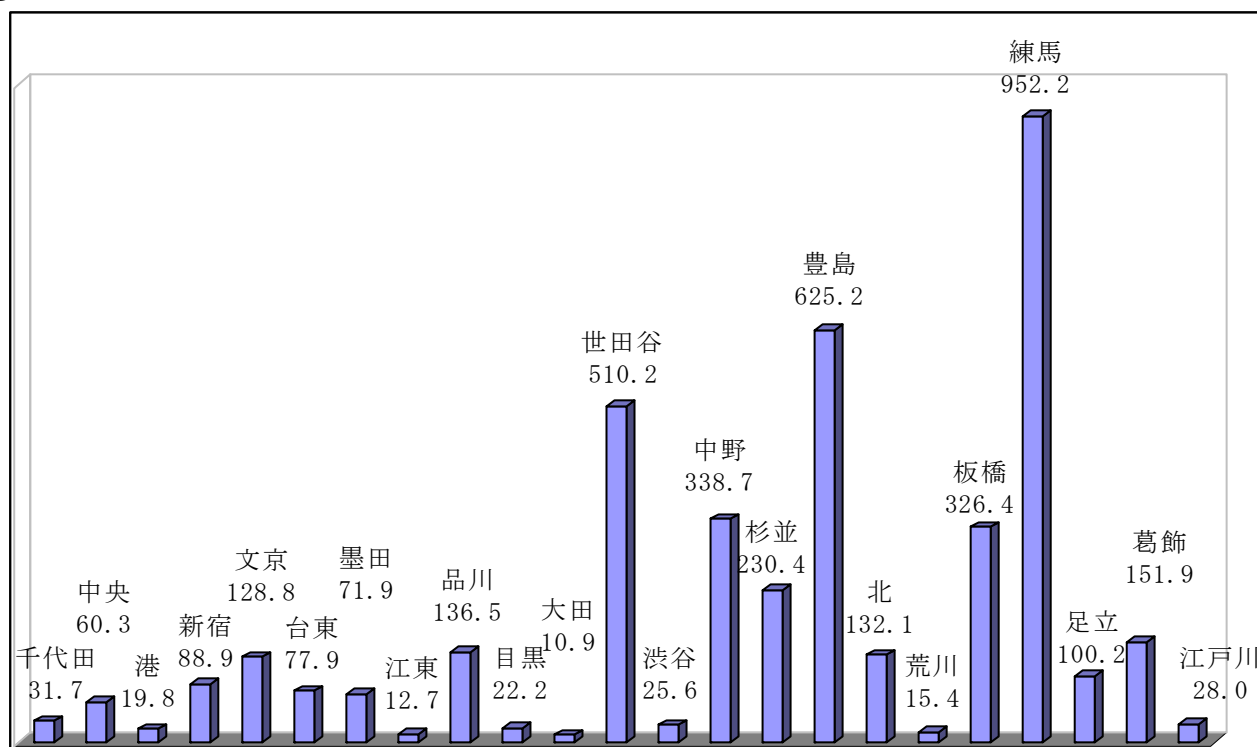
(1) 状況等

	排出ルール等	再利用
古布・古着	●最も回収量の多い区では、区立施設の26箇所での拠点回収方式をとっており、そのうち、週一回の回収は5ヶ所、月1回の回収は21箇所である。 ●最も回収量の多い区では、洗濯などきれいな状態で透明または半透明の袋で出すこととしている。 ●いずれの区も、ふとん、カーペット、ぬいぐるみ等の回収できないものがある。	●まだ着られるものは、中古衣料として再利用される。 ●着られないものは、ウエス（工業用雑巾）への加工、反毛（布をほぐして原毛に戻したもの）にしフェルトの原料とされる。
容器包装プラスチック類	●資源回収している区は23区中12区である。 ●回収対象は、プラマークのあるものを目安としている。製品プラスチック類も回収している港区も同様である。 ●汚れているものは軽くすすぐか、拭き取るように周知している ●汚れが取れないものは可燃ごみとして出してもらっている。	●回収した容器包装プラスチック類は、自区内または他区（市）にある資源化施設へ運ばれる。 ●パレット（工業用スノコ）やプラスチック板、コークス炉原料などに再利用される
廃食油	●回収量の比較的少ない、千代田区、渋谷区、豊島区、北区は、回収場所が数箇所しかない。それ以外の区では平均で約25箇所ある。 ●植物性油のみを回収する区もあれば、動物性油も回収する区もある。凝固材で固めたものは回収していない。 ●ペットボトルなどのふた付き容器に入れるようにし、容器ごと回収している区もあれば、中身のみ回収している区もある。未開封物は容器ごと回収している区が多い	●区によって様々だが、多くは車の燃料（VDF）として再利用されている。 ●その他に石けん（洗濯用含）、家畜の飼料・肥料、タイヤの原料、インクなどに再利用している区もある

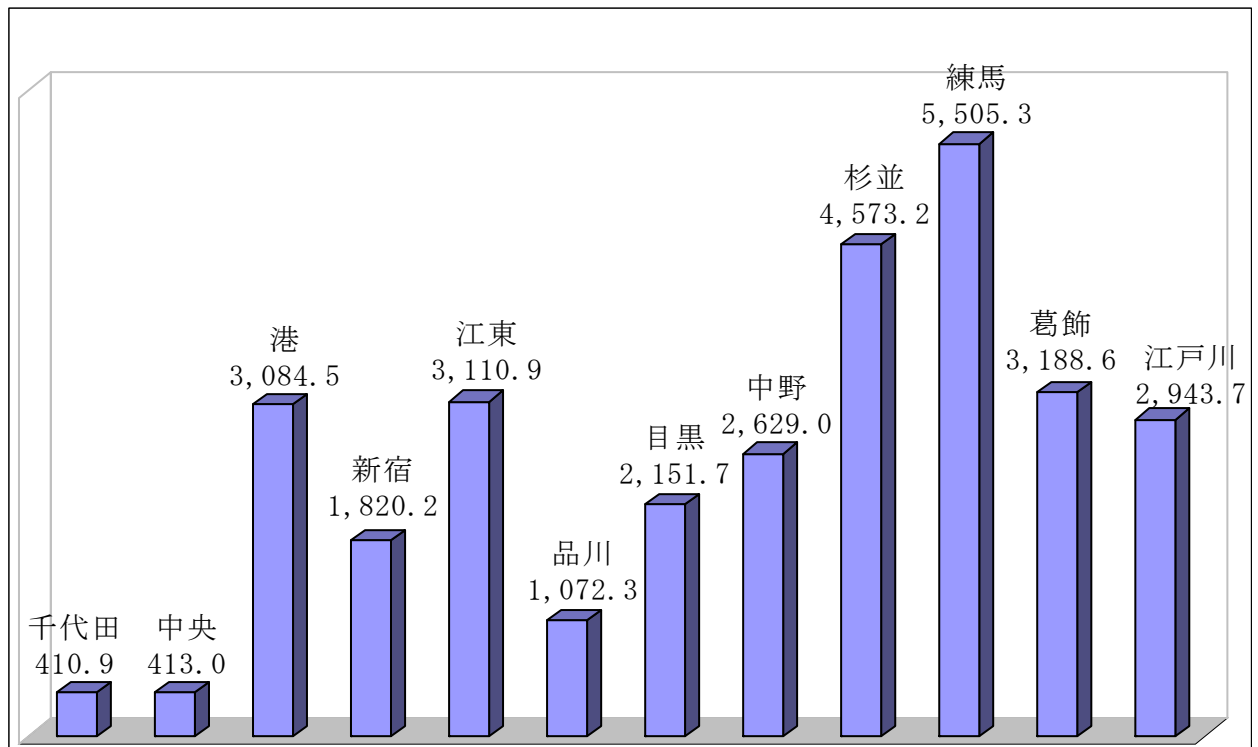
乾電池	●回収量の多い練馬区、板橋区、新宿区は、専用BOXを区施設やスーパー等の協力店に設置している。 ●ボタン電池・充電式電池については、販売店等への持ち込みをHPで案内している。 ●水銀含有乾電池を回収してきたが、国内生産が中止され、回収した物の中に排出が見られなくなったため、22年度末で回収停止した区もある	●別紙資料2-B
蛍光管	●回収量の多い品川区では、ステーション回収により回収している ●購入時の外箱に入れて出すよう周知しているが、箱の無い場合は、新聞等に包んで出すよう周知している。 ●割れているものは回収していない。	●別紙資料2-C

(2) 年間回収実績(平成21年度)

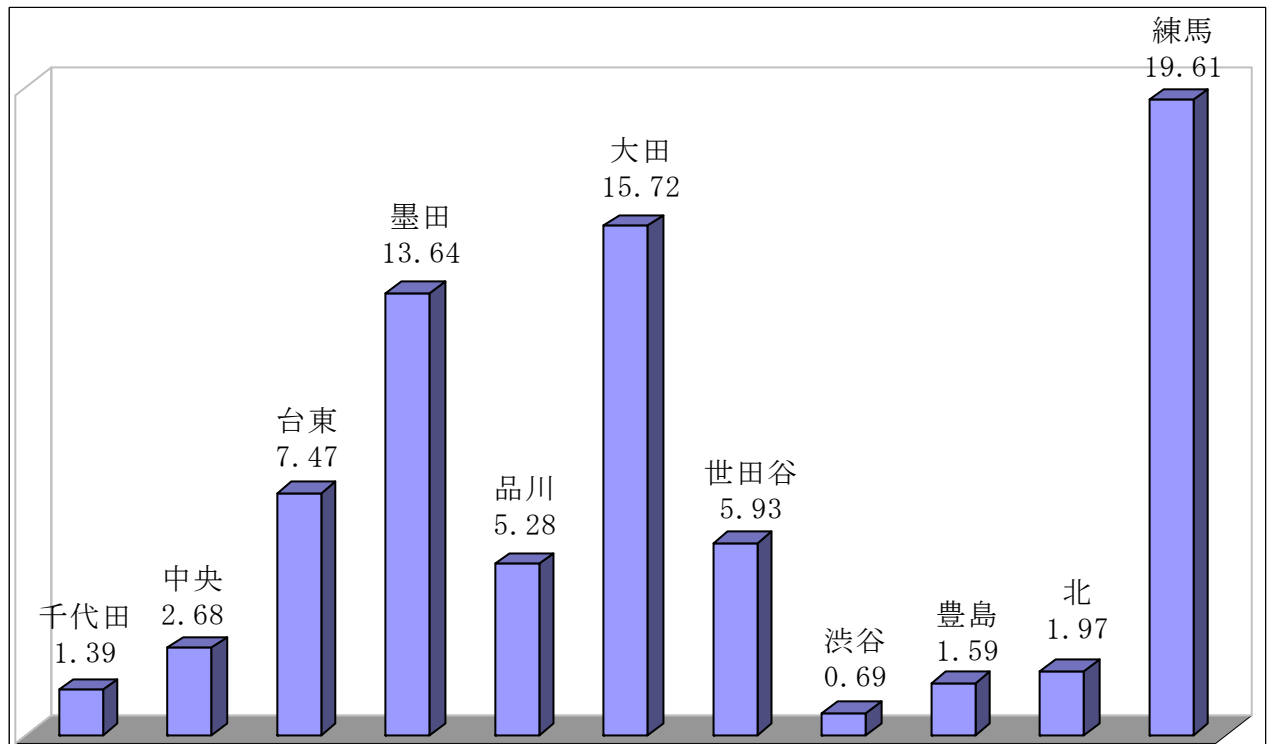
① 古布・古着 (t)



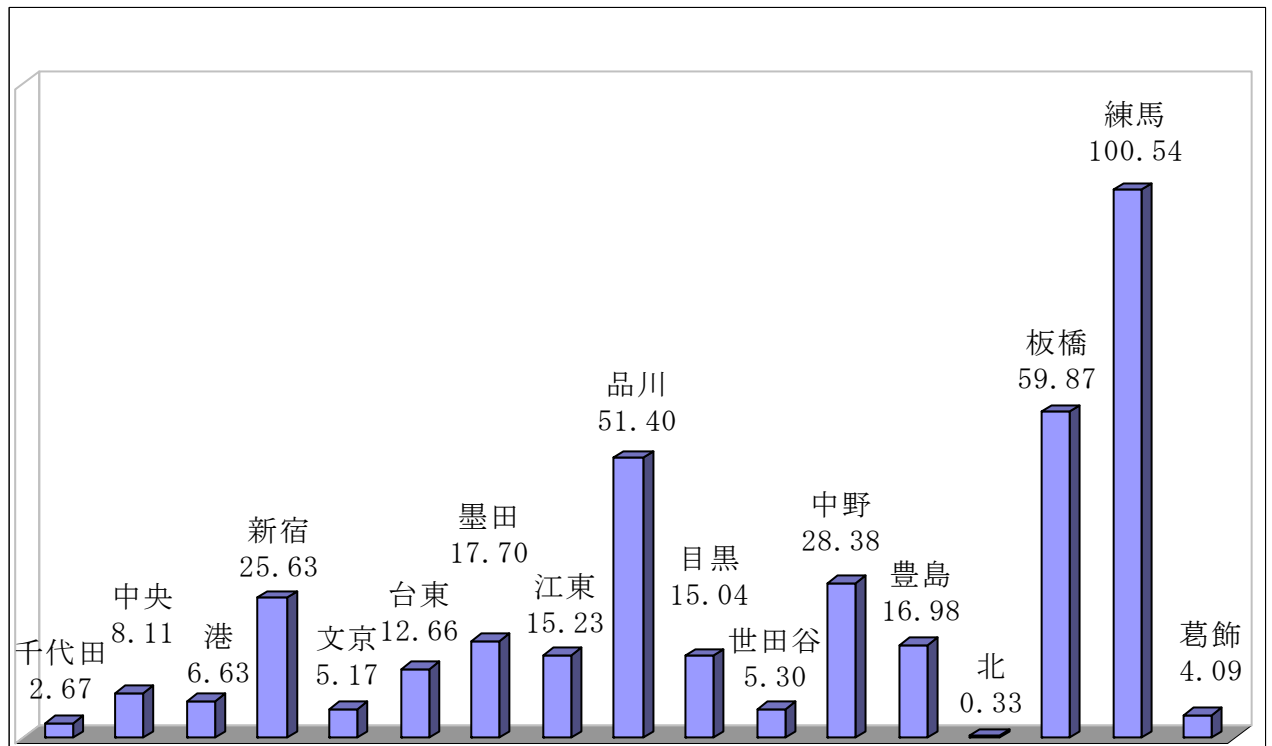
② 容器包装プラスチック類（t）



③ 廃食油（t）

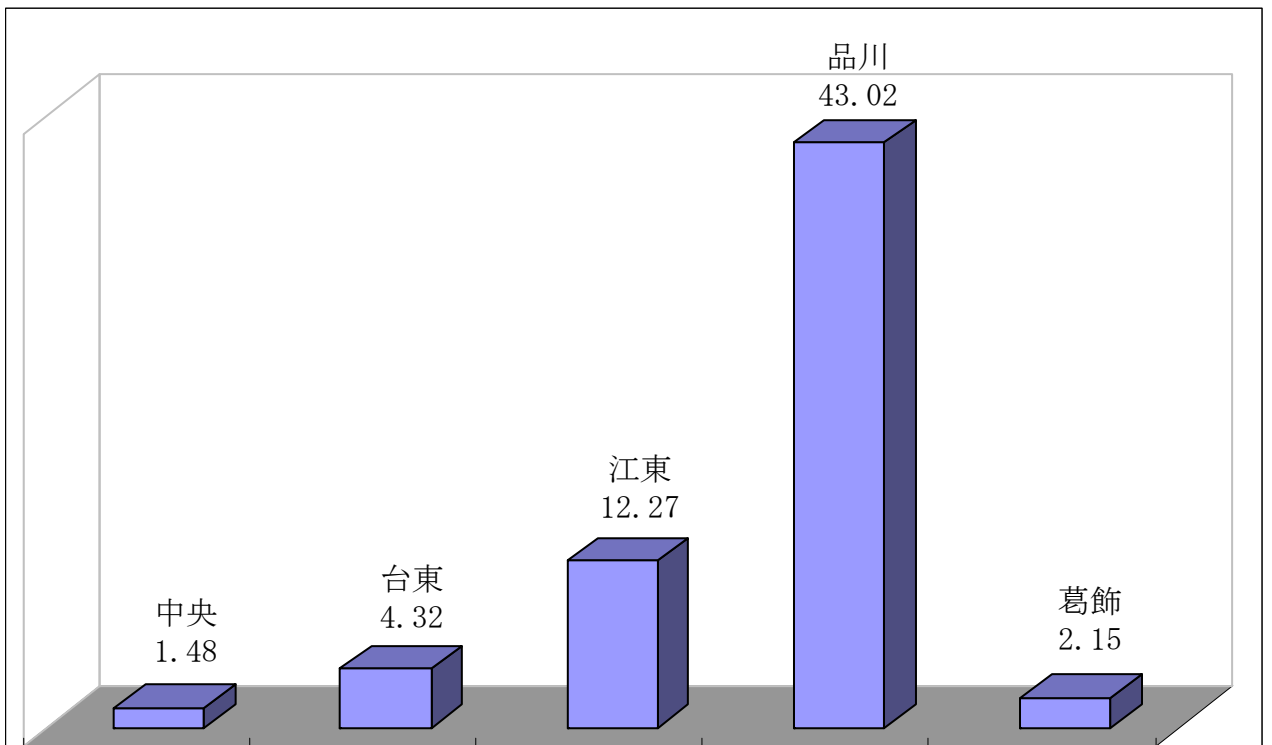


④ 乾電池（t）



■ 世田谷区は平成22年3月31日で回収を終了している。

⑤ 蛍光管（t）



4 荒川区の現状と試算量

	回収方法	試算量
古布・古着	●可燃ごみとして週2回収集している ●一部の町会で集団回収を行っている	44,267.01t 可燃ごみ量（平成21年度回収実績） × 7.0% 平成21年度可燃ごみ組成調査重量比 <u>3,098.69t</u> 平成21年度可燃ごみ中古布・古着試算量
容器包装プラスチック類	●可燃ごみとして週2回収集している	44,267.01t 可燃ごみ量（平成21年度回収実績） × 8.7% 平成21年度可燃ごみ組成調査重量比 <u>3,851.23t</u> 平成21年度可燃ごみ中容器包装プラスチック類試算量
廃食油	●紙や布に染み込ませるか、凝固剤で固めるよう周知している。可燃ごみとして週2回収集している	組成調査にて廃食油の分類が無いため試算不可
乾電池	●不燃ごみとして2週に1回収集している	2,403.59t 不燃ごみ量（H21年度回収実績） × 1.6% 平成21年度不燃ごみ組成調査重量比 <u>50.29t</u> 平成21年度不燃ごみ中乾電池試算量
蛍光管	●不燃ごみとして2週に1回収集している	2,403.59t 不燃ごみ量（H21年度回収実績） × 3.0% 平成21年度不燃ごみ組成調査重量比 <u>72.11t</u> 平成21年度不燃ごみ中蛍光管試算量

●資源の回収品目の拡大を実施する場合の課題

- ・ 区民の協力を得て、参加しやすい制度とする必要がある。
- ・ 集団回収での回収については、とくに区民の負担を考慮する必要がある。
- ・ 回収スペースを十分に確保する必要がある。
- ・ 集積所回収とする場合は、回収体制の検討。
- ・ 拠点回収とする場合は、拠点回収場所の検討。区施設のみとするか、協力していただける民間施設の募集等を行うかなど。

【出典、出所、参考資料・ホームページ】

- 荒川区ごみ排出原単位等実態調査報告書（平成２２年９月）
- 各区ホームページ
- 東京二十三区清掃一部事務組合ホームページ
- 平成２１年度 清掃事業年報
- 環境省ホームページ
- 社団法人 電池工業会ホームページ
- 野村興産株式会社ホームページ
- 日本容器包装リサイクル協会ニュースNo.５０（日本容器包装リサイクル協会発行）

23区 資源回収品目一覧

別紙資料2-A

	新聞	雑誌・雑紙	段ボール	紙(牛乳)パック	古布・古着	びん	缶	ペットボトル	(ペット)ボトルキャップ	トレイ類	容器包装プラスチック類	食品発泡カップ	食品用透明プラスチック容器	プラスチック製ボトル容器	発泡スチロール	製品プラスチック類	ビデオテープ類	廃食油	乾電池	蛍光灯	スプレー缶・カセットボンベ	金属製なべ・やかん・フライパン	針金ハンガー	プリペイドカード	合計品目数
千代田	7	7	7	7	6	4	7	4		4	1							2	2						12
中央	5	5	5	6	6	5	5	7		2	1							2	2	2	1	1			15
港	5	5	5	7	3	5	5	7		2	1					1		3	2						13
新宿	5	5	5	7	3	5	5	4		2	1								2		2				12
文京	5	5	5	6	6	5	5	7		2									2		1				11
台東	5	5	5	7	6	5	7	4		1		1					2	2	2	2					14
墨田	5	5	5	5	3	5	5	4		3								3	3				3		12
江東	5	5	5	3	3	5	5	4		1	1				1				2	2					13
品川	5	5	5	7	7	5	5	7		4	1							4	1	1					13
目黒	5	5	5	6	6	1	1	4		2	1							2	2						12
大田	5	5	5	5	3	5	5	4		1								2							10
世田谷	5	5	5	6	3	5	5	4	6	2			2					2							12
渋谷	5	5	5	6	6	5	5	4		2								2							10
中野	3	3	3	6	6	5	5	4		2	1								2						11
杉並	5	5	5	5	6	5	5	4		1	1														10
豊島	5	5	5	1	5	5	5	4		1				1				2	2					2	13
北	5	5	5	6	6	5	5	4	2	2								2	2						12
荒川	5	5	5	3	3	5	5	7		7															9
板橋	5	5	5	2	3	5	5	4		2				2					2						11
練馬	5	5	5	6	6	5	5	4		2	1							2	2			2			13
足立	5	5	5	5	3	5	5	4	2	4		1			1						1				13
葛飾	5	5	5	7	6	5	5	7		4	1			1					2	2					13
江戸川	5	5	5	5	3	5	5	7			1														9
計(区)	23	23	23	23	23	23	23	23	3	22	12	2	1	3	2	1	1	13	16	5	4	2	1	1	

■ 1＝集積所回収 2＝拠点回収 3＝集団回収 4＝集積所回収と拠点回収
5＝集積所回収と集団回収 6＝拠点回収と集団回収 7＝集積所回収と拠点回収と集団回収

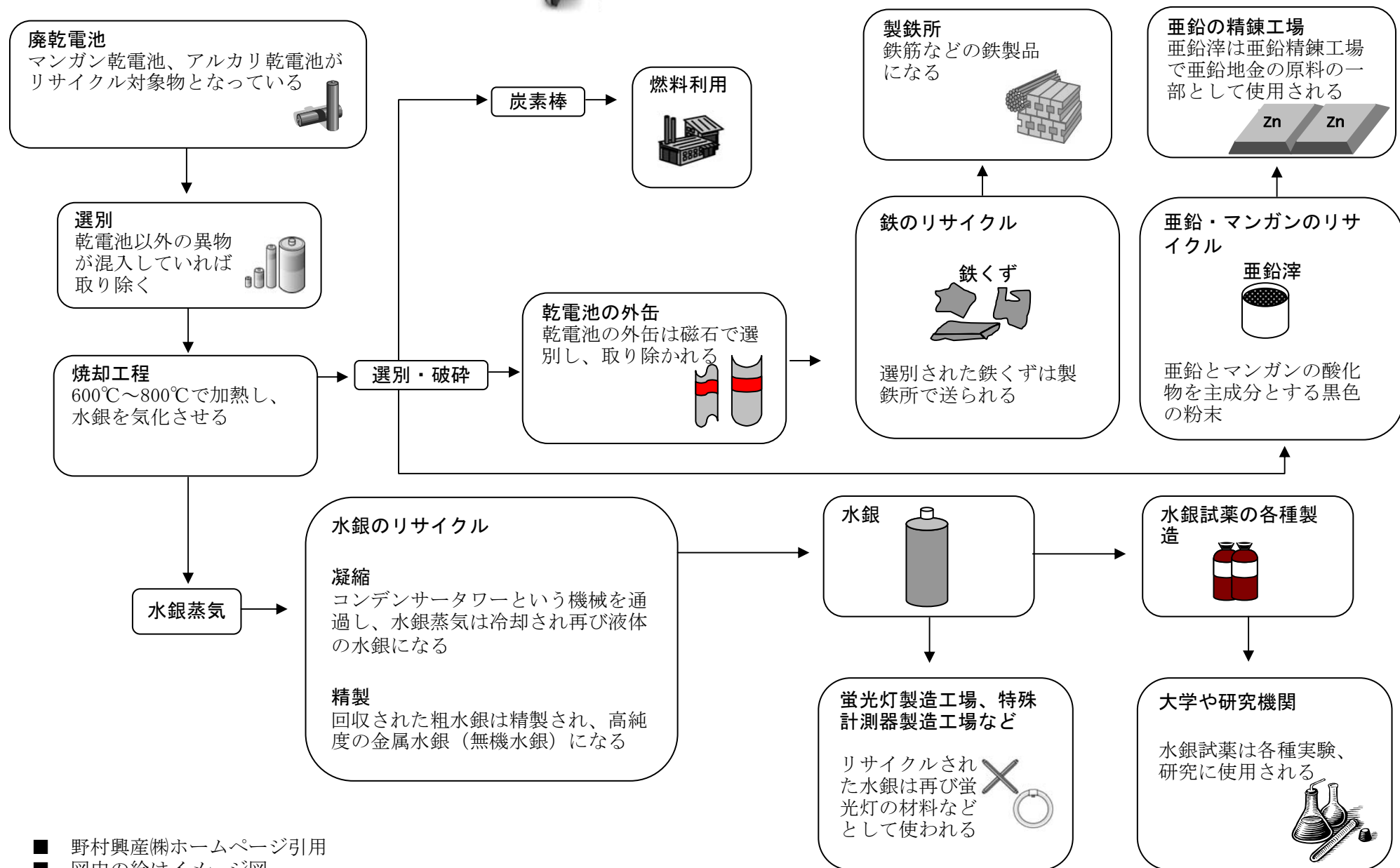
■各区ホームページ、及び平成21年度清掃事業年報を基に作成

■足立区のトレイ類、食品発泡カップ、発泡スチロールはモデル地区で実施している

■乾電池は水銀含有のみ回収している区もある

■古布は全区で実施しているが、ホームページ等で周知はせず、一部の集団回収で実施している区もある

乾電池リサイクルフロー図



蛍光管リサイクルフロー図

